



飯塚市教育委員会事業評価結果報告書

(平成26年度分)

～飯塚市の未来を担う～

「かしこく」「やさしく」「たかましい」子どもたちの育成

平成27年10月

飯塚市教育委員会

目 次

I	はじめに	・・・・・・・・・・	P 1
II	飯塚市教育委員会について	・・・・・・・・・・	P 1
III	教育委員の活動状況	・・・・・・・・・・	P 2
	(1) 教育委員会会議		
	(2) 研修会等への参加状況		
IV	平成26年度事務事業評価	・・・・・・・・・・	P 6
	1 点検・評価について		
	(1) 点検・評価する事務の対象		
	(2) 点検・評価の方法		
	(3) 結果の取扱い		
	2 全体評価結果		
	(1) 全体集計結果	・・・・・・・・・・	P 6
	(2) 外部評価講評	・・・・・・・・・・	P 7
	3 取組み施策別評価結果		
	(1) 学校教育	・・・・・・・・・・	P 9
	(2) 社会教育	・・・・・・・・・・	P 12
	(3) 点検・評価シート一覧表	・・・・・・・・・・	P 15
	(4) 点検・評価シート（各課提出）	・・・・・・・・・・	P 16
●	参考資料		
	平成26年度教育委員会会議議決及び報告事項一覧	・・・・・・・・・・	P 26

＜本報告書作成にあたり外部評価いただいた方々＞

福岡教育大学教授	井上 豊久
福岡教育大学講師	森山 一昌

I はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定に基づき、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することとされています。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすために、平成 26 年度の飯塚市教育委員会に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行った結果を、教育に関し学識経験を有する者の意見を付して、報告するものです。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

II 飯塚市教育委員会について

【組織、構成】

都道府県及び市町村等に置かれる行政機関のひとつで、非常勤の教育委員をもって組織される合議制の執行機関であり、学校教育、生涯学習、文化等に関する事務を担当しています（飯塚市教育委員会は 5 人の教育委員で構成されています）。

【教育委員の任命】

市長の被選挙権を有するもので、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するものの中から、市長が議会の同意を得て任命し、その任期は 4 年（再任可）となっています。

【運営等】

教育委員会は、大局的な見地から教育行政の基本的方針を決定し、その方針決定を受け、教育長が事務局を指揮監督して具体的な事務を執行する仕組みとなっています。

【飯塚市の教育委員】

職名	氏名	現在の任期
委員長	上田 敬子	平成 24 年 5 月 17 日～28 年 5 月 16 日
委員(委員長職務代行者)	大隈 恵子	平成 26 年 5 月 17 日～30 年 5 月 16 日
委員	高石 双樹	平成 27 年 5 月 17 日～31 年 5 月 16 日
委員	安永 卓生	平成 25 年 9 月 30 日～29 年 5 月 16 日
委員(教育長)	片峯 誠	平成 26 年 5 月 17 日～30 年 5 月 16 日

Ⅲ 教育委員の活動状況

(1) 教育委員会会議

教育委員会会議は、毎月1回の「定例会」と委員長が必要と認めたとき等に開催する「臨時会」からなっており、付議案件及び懸案事項などの審議を行い、教育行政の方針等を決定しています。

【平成26年度開催状況等】

- ① 開催回数：15回（うち定例会12回、臨時会3回）
- ② 付議件数等：議決事項・・・・・・・・ 73件 ※「参考資料」参照
報告事項・・・・・・・・ 55件 ※「参考資料」参照
- ③ 主な付議案件
 - 飯塚市指定有形文化財の指定(スダレ遺跡出土品)
 - 飯塚市立飯塚第一中学校通学定期券助成金交付要綱の制定(補助執行事務)について
 - 平成27年度より使用する小学校教科用図書の採択
 - 幸袋中学校区小中一貫教育校開校に伴う小学校名、中学校名及び呼称(愛称名)に関する提案書について
 - 飯塚市いじめ防止基本方針の策定
 - 契約の締結((仮称)飯塚市立幸袋小中学校建設工事)
 - 契約の締結((仮称)飯塚市立穂波東小中学校建設工事)

etc

(2) 研修会等への参加状況

教育委員会会議以外にも、公式行事への参加、学校の訪問・意見交換会、他市町教育委員との合同研修会など、様々な活動を行っています。以下は、主に教育委員会事務局に案内や参加依頼があった案件のみ記載していますが、これ以外にも地域における様々な各種行事等へ参加しています。

◇会議・研修会等への出席

時期	名称	概要
平成26年4月	春季管理職研修会	○「学校教育プラン26」、「飯塚市における不登校の現状とその対応」について学校教育課からの説明 ○「飯塚市文化振興マスタープランのねらいと学校に期待すること」についての講話

	福岡県市町村教育委員会委員長・教育長会議	○福岡県教育行政の主要施策について及び総会
	飯塚市子ども祭	○イズカコスモスコモン前広場で開催された行事
平成 26 年 4 月～ 平成 27 年 3 月	管内市町村教育委員会教育長会議	○教育行政の諸問題について
5 月	福岡県市町村教育委員会女性教育委員研修会総会及び研修会	○総会及び「いじめを生まない学校づくり」についての講演等
	新しい学びプロジェクト研究協議会	○協調学習の学習指導法の実践化に向けた関係者間の確認・協議
	第 66 回全国都市教育長協議会	○定期総会並びに「新しい時代を拓く教育行政の在り方」についての研究大会等
6 月	飯塚市人権・同和教育研究協議会研究課題学習会	○総会及び研究課題学習会
	第 33 回飯塚新人音楽コンクール本選	○ピアノ部門、声楽部門
	飯塚市暴力追放・生活安全推進住民会議	○総会及び「振り込め詐欺」に関する講話
	同和問題啓発月間街頭啓発	○イオン穂波ショッピングセンターに於いて来店者への街頭啓発活動
7 月	教育力向上福岡県民運動筑豊地区推進会議	○教育力向上県民運動推進状況について
	筑豊市町村教育委員会連絡協議会	○「新教育員会制度」についての講演等
8 月	福岡県市町村教育委員会女性教育委員研修会	○「芦屋町の取組み～小さな町の教育改革～」についての講演等
	夏季管理職研修会	○「一人ひとりの学びが輝くー協調学習を引き起こす授業づくりー」についての講話
	福岡県市町村教育委員会連絡協議会教育長研修会	○「教育委員会制度改革を踏まえたこれからの教育委員会の在り方」についての講演等 ○「学校教育及び生涯学習等に関する事項」について各部会で研究討議
	第 10 回九州地区市町村教育委員研修大会	○各教育委員会相互の情報交換をはかり教育行政の充実発展を目的とする講演会

9月	教育力向上福岡県民運動筑豊地区推進会議	○優秀実践校の選考及び県民フォーラム
	筑豊教育事務所管内市町村教育委員等人権同和研修会	○子供の人権についての講演
10月	飯塚市発達障がい研修会	○「飯塚市における発達障がいの可能性のある児童生徒に対する早期支援事業」の概要についての説明 ○発達障がいの乳幼児期からの早期発達支援について～子どもたちの地域支援の柱として～についての講演
	第43回飯塚市部落解放研究集会	○人権同和問題の認識を深めるための講演会
	教育委員会研究協議会（第2ブロック）	○「グローバル人材の育成について」の講演等
11月	教育力向上福岡県民運動推進会議	○学力向上施策取組についての紹介及び協議
	福岡県市町村教育委員会連絡協議会教育委員長研修会	○「教育委員会制度改革を踏まえたこれからの教育委員会の在り方」についての講演会等
	B&G 全国教育長会議	○「子どもたちの健やかな成長を目指して～学校・地域・家庭の連携を考える～」をテーマとした、講演会及び研究討議等
12月	冬季管理職研修会	○「怒りはコントロールできる」～アンガーマネジメントの考え方を通して～についての講話及び演習 ○「未来への夢に向かって」～グローバル人材の育成を通して～についての講演
	市長とのミーティング	○教育行政等について市長と教育委員会との意見交換等
	新しい学びプロジェクト研究協議会	○協調学習の学習指導法の実践化に向けた関係者間の確認・協議
1月	飯塚市成人式	○稲築志耕館高等学校郷土芸能部による和太鼓演奏等
	筑豊ブロックPTA連合会研究集会・母親部会研修会並びに嘉麻市PTA連合会家庭教育講演会	○「今、子どもたちに伝えたいこと～おもてなしの精神を子どもたちに～」の講演等

平成 27 年 2 月	筑豊市町村教育委員会連絡協議会研修会及び会議	○筑豊教育事務所管内の現状と課題について協議等
	小中合同研修会（講師研）	○「幸袋校区小中一貫教育に期待すること」の講演等
平成 27 年 3 月	教育力向上福岡県民運動推進会議	○教育力向上県民フォーラム及び県民運動の推進状況について

◇学校訪問・行事等への出席

時 期	名 称	概 要
平成 26 年 4 月	小学校・中学校入学式	市立小学校 22 校 市立中学校 10 校
平成 26 年 4 月～27 年 3 月	定例校長会	円滑な学校運営を図るために、様々な教育課題について協議
平成 26 年 6 月、11 月	学校開放日	市立小学校 22 校・中学校 10 校で実施される公開授業の視察
平成 26 年 6 月～11 月	学校訪問	立岩小学校等各小中学校を訪問、授業視察等を踏まえ学校運営等について意見交換を実施
平成 26 年 10 月、11 月	学校研究発表会	鯉田小学校・庄内小学校・立岩小学校等を訪問、実践的な取り組み等の研究発表の視察
平成 27 年 3 月	小学校・中学校卒業式	市立小学校 22 校 市立中学校 10 校

IV 平成26年度事務事業評価

1 点検・評価について

(1) 点検・評価する事務の対象

飯塚市教育施策要綱に掲げる主要施策を達成するために取り組んだ、主な事業を対象としています。

(2) 点検・評価の方法

(1)に係る事業ごとに、必要性、効率性、公平性の観点からその達成度について、それぞれの所管課・部署が自己評価を行い、点検・評価の客観性を確保するために第三者の方々に外部評価をいただきました。

外部評価については、教育に関し学識経験を有する者で、公正な意見を述べることを期待できる人を想定し、教育系大学の教授と講師、計2名の方に評価をいただきました。また、事業ごとに評価者と各所管課との間でヒアリングを実施し、各事業の達成度や成果等について意見聴取を行いました。

この点検・評価においては、事業ごとにその達成度・成果等に応じて、評価者2名の合議のもと、A（達成している）、B（概ね達成している）、C（課題がある）、D（事業見直しが必要）で評価しています。

(3) 結果の取扱い

評価の高い事業は引き続き実施し、評価の低い事業については課題や問題の解決を行うと同時に、事業の見直しについても検討していきます。

2 全体評価結果

(1) 全体集計結果

飯塚市教育施策要綱に掲げた主要施策を達成するために、平成26年度に実施した事務事業の中で、事業の必要性や継続性等の観点から学校教育分野で5事業、社会教育分野で5事業の計10事務事業の選定を行い、平成27年9月1日（火）ヒアリングを実施し外部評価者より評価をいただきました。

その結果、目標達成度は次の表のとおり、「A 達成している」が4事業で40%、「B 概ね達成している」が6事業で60%、「C 課題がある」、「D 事業見直しが必要」は0事業でした。

《評価結果集計表》

()内は率

評価 区分	A 達成	B 概ね達成	C 課題がある	D 要事業見直し	全 体
学校教育	2	3	0	0	5
社会教育	2	3	0	0	5
計	4 (40%)	6 (60%)	(-)	(-)	10 (100%)

(2) 外部評価講評

□福岡教育大学教授 井上 豊久

平成 26 年度に実施された 10 事業について聞き取りを含めて検討し、評価を行った。学校教育・社会教育各 5 事業、合計 10 事業中で「達成」4 件、「概ね達成」6 件と全体的に問題はみられず、適切な実施であったと評価できる。以下、分析・考察を提示する。

1. 学校教育に関しては「体力向上」は各学校で様々な工夫がなされ、向上の兆しはみられるのではと思われる。今後は成果を出している適切な学校のモデル提示に加え、中休みにおけるスポーツ活動の実施なども必要であろう。「学校危機管理マニュアル・安全マップ」の活用においては各学校の資料作成は丁寧になされている。今後は家庭・学校とのさらなる協働が求められよう。「コミュニティ・スクール」に関しては学校独自に進められているが、春日市など先進地の有効事例を参考にしながら、保護者や地域の参画を図り、本格的に取り組んでいくことも必要であろう。「大規模改造工事の計画的な実施」は全体としては着実になされているが、小中一貫校開設のために耐震化が遅れている学校に関しては、適切な危機管理対応をとれるようにしておくことが不可欠である。「学校給食」に関しては残さい率が平成 25 年 7.0%が平成 26 年度は 5.6%と減少するなど努力の成果がみられる。アレルギー対応や地産地消のさらなる進展も求められよう。
2. 社会教育に関しては「コスモス大学等の高齢者教育事業」では高齢者の主体的な活動を取り入れるなど先駆的に着実に実施されている。地域還元についても十分になされているが、学校等とのさらなる協働が求められよう。「中学生海外研修事業」では、前年度は参加希望者が少ないという課題があったが、英語圏に行き先を変更するという英断により希望者が増加したことは評価できる。参加後の地域ボランティアへの参加も評価できるが、フォロー調査とともに、より一層の社会貢献活動機会の充実が求められよう。「PTAとの連携事業」では協力が効果的になされているが対話を基本としたさらなる協働の拡充が求められる。「各種図書館事業」は直営、指定管理にかかわらず協働が進展されている。今後はメディアとのよりよい関係づくりや調べる学習に関しても連携が必要であろう。「旧伊藤伝衛門邸保存・整備事業」は利用者数の目標を十分に達していることは評価できる。今後はさらに学校教育との協働や市民参画、産業開発などに関しても展開させていくことが必要であろう。

全体として今後の留意点として市民(子ども)主体・参画、協働、そして効率化の視点が不可欠である。

飯塚市教育施策要綱に掲げられた主要施策を達成するために、平成 26 年度に実施された学校教育分野の 5 事業と社会教育分野の 5 事業についてヒアリングを中心に評価を行いました。10 事業中 6 事業が「概ね達成している」4 事業が「達成している」と評価できます。これは、全体的に評価できるといってよいと思います。以下、それぞれの事業について評価の概要を述べます。

「体力向上」については、一校一取組運動や体力アップシートの活用による実践は評価できます。今後は、全国平均水準達成に向けて、それぞれの学校の課題を分析した効果的な取組が必要でしょう。「学校危機管理の徹底」については、全小中学校で学校危機管理マニュアル・安全マップが、毎年見直され児童生徒の安全確保に努められていることは大いに評価できます。今後も、各学校での継続した取組みと地域や関係機関・団体との連携の充実を期待します。八木山小学校と高田小学校のコミュニティ・スクールについては、学校運営に地域住民の声が活かされ特色ある学校づくりが行われており評価できます。「コミュニティ・スクール」の成果等を地域住民や市内外の教職員に情報提供を行うことも重要であると考えます。「大規模改造工事の計画的な実施」については、耐震補強工事が 27 年度完了を目指し実施されていますが、未整備となる小中一貫校の 2 地区は児童生徒や教職員の安全・安心を確保するため避難訓練等の取組みを充実させる必要があります。「学校給食の充実」については、食育推進のための取組みは評価できます。近年増加傾向にあるアレルギー対応や地産地消に向けた取組み等、更なる充実を期待します。

「コスモス大学等の高齢者教育事業」については特に、各受講教室が自主運営されていることと各コースとも終了者の人数が多いことは大いに評価できます。中学生海外研修事業については、ホームステイや学校訪問等を通してグローバルな人材を育成する上で有効な手立てとして評価できます。長期的な視点に立って継続・発展させていくことが望まれます。「PTA組織との連携事業」では、PTA組織と教育委員会の連携・協力は充実してきていると思われれます。今後は、PTAの会員数の減少が予想されますので、PTA活動の更なる充実に向けた教育委員会の支援や助言が必要でしょう。「各種図書館事業」については、地域の大学等と連携し特色ある事業が実施されていることは評価できます。今後は、子どもを取り巻く情報メディアの環境を考え、子どもの発達段階に応じた事業を検討することが必要でしょう。「旧伊藤伝衛門邸保存・整備事業」については、保存・活用を図るため、計画通りに保存整備工事が進められています。27 年度も飯塚市に所縁のある連続テレビ小説「あさが来た」が放送されていますので、今後も、歴史的・文化的遺産の保護と活用により魅力あるまちづくりを期待します。

☆学校危機管理の徹底

児童生徒への安全教育の充実と教職員の危機管理対応能力の向上を図るとともに、地域や関係機関・団体との連携を密にした安全確保対策を推進します。

No.	事業等	所管課	意見等	評価
2	小中学校の「学校危機管理マニュアル・安全マップ」の活用	学校教育課	各小中学校において、毎年「学校危機管理マニュアル・安全マップ」を作成し、事件・事故・災害等発生時における対応や校区内の危険箇所について、児童生徒の安全確保に努められている。今後も、継続した児童生徒に対する指導や職員研修等を通じ安全確保に努めるとともに、地域や関係機関・団体と共通理解を図り、安全確保対策がより充実されることが望まれる。	A

☆家庭・地域社会との連携協力

家庭や地域との連携・協力による学校づくりを推進するため、保護者や住民の意向を把握し、学校運営に反映させるシステムの確立に努めます。

No.	事業等	所管課	意見等	評価
3	学校・家庭・地域・行政が一体となったコミュニティ・スクールの推進	学校教育課	高田小、八木山小の2地区で組織されている。それぞれの学校運営協議会では、学校運営に地域住民の声を活かすとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たすための取組が行われている。今後も継続し、学校は、積極的な情報提供を通じ地域住民等の理解と協力・支援を受けながら体制整備を整え、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に努められることを期待する。	B

☆教育環境の整備

学校再編整備計画に基づいて必要な施設整備を推進すると共に、耐震補強を含む大規模改造工事等をおこない、教育環境の整備に努めます。

No.	事業等	所管課	意見等	評価
4	大規模改造工事の計画的な実施（耐震補強工事を含む。）	教育総務課	全 32 校のうち、大規模改造工事を年次的に進め、統廃合による廃止予定の建物を除き、耐震補強工事が 27 年度完了を目処に実施されている。現在、開校に向けて整備中の小中一貫校の 2 地区（穂波地区、鎮西地区）の既存学校は開校までの間未整備となるため、学校危機管理マニュアルを活用した避難訓練等の実施や安全対策のソフト的な取組みを継続させ、児童生徒・教職員等の安全・安心を確保する必要がある。	B

☆学校給食の充実

学校給食の実施に関する衛生管理の徹底を図り、地産地消の推進を図りながら安全・安心な給食の提供に努めるとともに、献立内容の工夫・改善、並びに給食指導の充実等による食育の推進に努めます。

No.	事業等	所管課	意見等	評価
5	給食調理と配送の業務、及び給食調理場施設等の適正な衛生管理実施	学校給食課	必要な栄養価を含んだおいしい給食の安定的な供給と学校給食を通じた食育推進のため、献立検討委員会を組織し、魅力ある献立の検討や残さい率の減少に取り組まれている。近年増加傾向にあるアレルギー対応の取組み、食材に関する地産地消に向けた取組みの更なる充実を期待する。教育委員会は、児童及び生徒の心身の健全な発達と学校における食育の推進のため、今後も学校給食法に定める基準を遵守して適切な運営に努めて頂きたい。	A

(2) 社会教育

☆様々な学習機会の提供及び学習成果の活用

将来に対する目的意識や社会性、主体性を培うための様々な交流事業の推進と体験活動の充実を図ります。

No.	事業等	所管課	意見等	評価
6	コスモス大学等の高齢者教育事業の実施	生涯学習課	4年間を一つのスパンとし5コース（園芸・水彩画・書道・コーラス・健康体操）の受講科目を用意し、高齢者への学習機会の提供・健康で充実した生きがいつくり・積極的な社会参加促進・教養の向上を図ると共に、ボランティア活動を通して習得した知識や技術などを地域に還元できる人材育成に取り組みがなされている。この事業で特筆すべきことは、各受講教室が自主運営されており、各コースとも最後まで修了者が多いことにある。今後も継続・安定した事業運営により魅力ある講座開設や内容の充実に期待したい。	A

☆交流事業および体験活動の充実

将来に対する目的意識や社会性、主体性を培うための様々な交流事業の推進と体験活動の充実を図ります。

No.	事業等	所管課	意見等	評価
7	飯塚市中学生海外研修事業	生涯学習課	研修生20名、随員4名、総勢24名が8月20日から9日間の日程で米国カリフォルニア州のサンフランシスコ市を訪問し、ホームステイや学校訪問を通じて交流を深め、研修先での様々な体験をすることにより、国際的な視野を持って活躍できる人材育成事業の一環を担っている。帰国後は、いづか人材育成グループ「ユリシス」に所属し地域ボランティア活動に参画するなど地域貢献がなされている。急速にグローバル化が進展する中で、この貴重な経験を今後の飯塚市のまちづくりに繋がる人材育成事業として、長期的な視点に立って継続・発展させて欲しい。	B

☆学習成果を還元する活動等の支援

学習成果を表現する機会を増やすことで学習意欲を高め、相互の連携・連鎖による地域の「連帯感」が強固となるよう支援します。

No.	事業等	所管課	意見等	評価
8	PTAとの連携事業の実施	生涯学習課	教育委員会とPTA組織が連携することで、各PTAの定例会議への参画、活動に対する指導と助言、活動場所の確保、広報活動などの事業支援がなされている。目標値の設定については検討を要すると考えるが、連携・協力体制は効果的に推進されていると感じる。今後は、小中学校の児童生徒数の減少に伴うPTA会員の減少も考えられるため、家庭・学校・地域が連携した子どもたちの健全育成のためにも、PTA活動の充実を図り地域教育力の増加に向けた活動に対する連携、支援、助言などを期待する。	B

☆読書活動の推進

本との出会い、読書の楽しさを伝えるため、指定管理者・図書館ボランティアと連携・協力して読書活動を推進します。

No.	事業等	所管課	意見等	評価
9	各種図書館事業（お話し会・読書クイズ大会・科学の祭典等）の実施	生涯学習課	地域の教育施設として図書館の活用を促すため、お話し会や講座などの様々な事業を企画し、毎月発行の図書館だよりでの啓発活動の取組みが実施されている。図書館の運営形態は、直営施設、指定管理施設が混在しているが、それぞれが密に連携し事業展開がなされている。また、地域の大学等と連携・協力の基に、興味ある事業も実施している。携帯電話・インターネットなど、様々な情報メディアの発達・普及により子どもたちを取り巻く生活環境の変化が進んでいるが、図書館事業を通じて子どもの発達段階に応じた長期的、計画的な事業の取組みに努めて頂きたい。	B

☆文化財の保存・継承・活用

文化財の保存・整備・活用を図るとともに、地域の文化や特色を伝承する民俗芸能の保存・継承・活用を進めます。

No.	事業等	所管課	意見等	評価
10	旧伊藤伝右衛門邸保存・整備事業の実施	文化課	平成 25 年度から 5 年計画で国庫補助事業を活用し、旧伊藤伝右衛門邸の庭園及びその構成要素としての建物について、その保存・活用を図るため、保存整備工事が実施中である。平成 26 年度は連続テレビ小説「花子とアン」、大河ドラマ「軍師官兵衛」放送により飯塚市が脚光を浴び、過去最大の入場者を記録している。歴史的・文化的遺産の活用により、観光資源として、資産の有効活用となる反面、遺産の適切な保存管理が疎かになる危険性を伴う。保存整備について十分な手当を期待する。	A

事務事業に係る点検・評価シート一覧表（平成26年度実施）

項目	シートNo.	取組み施策等
学 校 教 育	1	新体力テスト結果に基づいた体力向上の取組の促進
	2	小中学校の「学校危機管理マニュアル・安全マップ」の活用
	3	学校・家庭・地域・行政が一体となったコミュニティ・スクールの推進
	4	大規模改造工事の計画的な実施（耐震補強工事を含む。）
	5	給食調理と配送の業務、及び給食調理場施設等の適正な衛生管理実施
社 会 教 育	6	コスモス大学等の高齢者教育事業の実施
	7	中学生海外研修事業の実施
	8	P T Aとの連携事業の実施
	9	各種図書館事業（お話し会・読書クイズ大会・科学の祭典等）の実施
	10	旧伊藤伝右衛門邸保存・整備事業の実施

点検及び評価シート

No. 1

対象年度	26年度	所管課名	学校教育課
1 区分	学校教育		
2 主要施策	<p>【4. 体力の向上】</p> <p>外遊びや学校における体育学習の充実及び運動部活動の活性化を通して、子どもの運動・スポーツの習慣化を図り、体力向上のための教育活動を推進します。</p>		
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	新体力テスト結果に基づいた体力向上の取組の推進	
	(2)事業等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全小中学校で新体力テストを実施し、その結果に基づく体力向上プランによる取組を促進するとともに、課題解決の情報を提供する。 ・一校一取組運動と体力アップシートの効果的活用を促進する。 	
	(3)事業等の目標値	全国平均を上回る目標値：72/144	
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>【取組み況】</p> <p>平成26年度実績 全国平均を上回ったコマ数 54/144 平成25年度実績 全国平均を上回ったコマ数 48/144 平成24年度実績 全国平均を上回ったコマ数 31/144</p> <p>【成果】</p> <p>市内全小中学校で新体力テストを実施し、その結果の分析に基づき、体力向上プランを作成する。その際に、各学校の課題解決の情報を提供したり、一校一取組運動と体力アップシートの効果的活用を促進することにより、各学校が体力向上に向け、自校の児童生徒の体力等の実態を把握するとともに、改善策に取り組むことができた。</p> <p>【目標値との対比】</p> <p>全国平均を上回ったコマ数は38%（54/144）で目標を達成できていないが、校長会議等で体力向上プランによる取組の充実など次年度体力向上への取組の足がかりとすることができた。</p>		
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>各学校において、体育、保健体育の授業はもとより、特別活動、総合的な学習の時間、運動部活動など教育活動全体で、児童生徒が体を動かす機会や時間を多く確保し、運動することを楽しみ、体力の向上に積極的に取り組むことができるようにすることが課題である。今後も、体力実態に基づく体力向上プランの推進を図りたいと考える。また、過去3年間の実績では、少しずつではあるが、（72/144）という目標値達成に近づきつつある。</p>		

点検及び評価シート

No. 2

対象年度	26年度	所管課名	学校教育課
1 区分	学校教育		
2 主要施策	<p>【8. 学校危機管理の徹底】</p> <p>児童生徒への安全教育の充実と教職員の危機管理対応能力の向上を図るとともに、地域や関係機関・団体との連携を密にした安全確保対策を推進します。</p>		
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	小中学校の「学校危機管理マニュアル・安全マップ」の活用	
	(2)事業等の内容	各小中学校において、毎年「学校危機管理マニュアル・安全マップ」を作成し、事件・事故・災害等発生時における対応や校区内の危険箇所について学校、地域や関係機関・団体と共通理解を図り、児童生徒の安全確保対策に取り組む。	
	(3)事業等の目標値	市内全小中学校で「学校危機管理マニュアル・安全マップ」を作成。	
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>【取組み状況】</p> <p>各小中学校で「学校危機管理マニュアル・安全マップ」を作成。教育委員会への提出を行っている。</p> <p>【成果】</p> <p>「学校危機管理マニュアル・安全マップ」をもとに職員研修会等で、事件・事故・災害発生時における対応について共通理解を図ることができている。また、地域の方に呼びかけて危険箇所等の登下校指導や安全パトロールに活用している。</p> <p>【目標値との対比】</p> <p>市内全小中学校で、学校危機管理マニュアルの作成の手引きに従い作成されている。(作成率100%)</p>		
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>今後も「学校危機管理マニュアル・安全マップ」を全小中学校で作成するとともに、地域や関係機関とより連携を密にできるよう、保護者会や地域の懇談会等を通じて「学校危機管理マニュアル・安全マップ」に基づく児童生徒への指導を呼びかけていく。</p>		

点検及び評価シート

No. 3

対象年度	26年度	所管課名	学校教育課
1 区分	学校教育		
2 主要施策	<p>【11. 家庭・地域社会との連携協力】</p> <p>家庭や地域との連携・協力による学校づくりを推進するため、保護者や住民の意向を把握し、学校運営に反映させるシステムの確立に努めます。</p>		
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	学校・家庭・地域・行政が一体となったコミュニティ・スクールの推進	
	(2)事業等の内容	コミュニティ・スクール（学校運営協議会）は、当該指定校の教育課程の編成その他当該規則で定める事項について、校長が作成する基本的な方針の承認を行い、教育委員会又は校長に対して、意見を述べる。	
	(3)事業等の目標値	学校運営協議会の会議開催回数（目標値：年間5回開催）	
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>【取組み状況】</p> <p>高田小、八木山小においては学校運営協議会の取組に参加することで、保護者・地域住民同士のネットワークが構築され、地域コミュニティの再生につながっている。</p> <p>【成果】</p> <p>高田小学校においては、学校運営協議会が機能し、学校運営に地域住民の声を活かすとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たすための取組が行われている。八木山小学校においても、学校運営協議会の体制が整備され、学校・家庭・地域が連携した取組が行われている。</p> <p>【目標値との対比】</p> <p>高田小学校では、目標値が達成されているが、八木山小では、現在のところ目標値は達成されていない。</p>		
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>【課題】</p> <p>高田小、八木山小における学校運営協議会の充実及び施設一体型小中一貫校をはじめ、他の小中学校への学校運営協議会の設置を促進する必要がある。</p>		

点検及び評価シート

No. 4

対象年度	26年度	所管課名	教育総務課
1 区分	学校教育		
2 主要施策	<p>【14. 教育環境の整備】</p> <p>学校再編整備計画に基づいて必要な施設整備を推進すると共に、耐震補強を含む大規模改造工事等をおこない、教育環境の整備に努めます。</p>		
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	大規模改造工事の計画的な実施（耐震補強工事を含む。）	
	(2)事業等の内容	<p>児童・生徒が1日の大半を過ごす学習・生活の場であるとともに、災害避難箇所等の防災拠点となるものであることから、施設の安全化を推進し、必要な耐震性能を確保することにより、防災基盤の強化を図る。そのために、建物の耐震診断を実施し、必要な箇所について補強工事（鉄骨筋交い、耐震壁の設置等）及び外部・内部の大規模改修工事を行う。</p>	
	(3)事業等の目標値	耐震化率100%	
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>【取組み状況】</p> <p>全32校148棟の建物のうち、廃止予定の建物を除き、平成25年度までに耐震診断を完了した。</p> <p>順次老朽化等に伴う大規模改造工事を実施しており、平成26年度は、3棟について大規模改造工事（うち2棟は耐震補強工事）を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度は3棟を整備することができた。</p> <p>【目標値との対比】</p> <p>平成26年度末実績 耐震化率79.05%（目標100%）</p> <p>平成27年度末見込 耐震化率81.08%（目標100%）</p>		
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>平成26年度は、老朽化対応で鯉田小学校1棟（管理棟）を、耐震補強で飯塚小学校1棟（教室棟）と菰田小学校1棟（教室棟）を整備した。</p> <p>平成27年度は、老朽化対応で鯉田小学校1棟（特別教室棟）と菰田小学校1棟（管理棟）を、耐震補強で飯塚小学校1棟（屋内運動場）を整備予定。</p> <p>建設予定の小中一貫校分を除き平成27年度で耐震補強工事は一旦完了する。今後も老朽化建物の改修等が必要。</p>		

点検及び評価シート

No. 5

対象年度	26年度	所管課名	学校給食課
1 区分	学校教育		
2 主要施策	<p>【15. 学校給食の充実】</p> <p>学校給食の実施に関する衛生管理の徹底を図り、地産地消の推進を図りながら安全・安心な給食の提供に努めるとともに、献立内容の工夫・改善、並びに給食指導の充実等による食育の推進に努めます。</p>		
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	給食調理と配送の業務、及び給食調理場施設等の適正な衛生管理実施	
	(2)事業等の内容	児童・生徒へ栄養バランスに配慮した安全で安心なおいしい学校給食を提供し、望ましい食習慣の形成や良好な人間関係の構築、並びに社交性の醸成、心身の健全な発達等を促す。	
	(3)事業等の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養価（必要エネルギー）摂取量の充足率：98% ・給食の残さい発生率：10%以下 ・給食施設巡回訪問：全23施設実施 	
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>【取組み状況】</p> <p>○市内小中学校統一献立の実施 ○テーマ献立の充実</p> <p>○給食残さい量調査の実施及び学校への周知</p> <p>○給食センターから受配校への安全で効率的な配送</p> <p>○飯塚市学校給食衛生管理マニュアルとそれに基づく衛生管理</p> <p>○給食施設巡回訪問の実施 など</p> <p>【成果】</p> <p>学校給食の提供においては、概ね児童・生徒等に必要な栄養価を含んだ安全安心でおいしい給食を日々安定的に供給することが出来ている。また、残滓の発生率も減少傾向が続いており、各学校と連携した学校給食を通じた食育推進の周知や啓発等の取り組みが徐々に浸透してきたものと思われる。</p> <p>【目標値との対比】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養価（必要エネルギー）摂取量の充足率：98% ・給食の残滓発生率：H26 5.6%（H25 7.0%） ・給食施設巡回訪問：全23施設実施（10月～2月） 		
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>食物アレルギーがある児童生徒は本市においても増加傾向にあるため、そうした児童生徒に対するアレルギー対応の充実及び安全性の確保に取り組む必要がある。現在進めている自校式給食施設整備が完了すれば、除去食等によるアレルギー対応が市内全校で可能となる。</p> <p>食材の地産地消については、現在地元JAと定期的な会議を実施し、連携・協力して地場産食材の活用を推進しているが、今後も継続して取り組む必要がある。</p>		

点検及び評価シート

No. 6

対象年度	26年度	所管課名	生涯学習課
1 区分	社会教育		
2 主要施策	<p>【2. 様々な学習機会の提供及び学習成果の活用】</p> <p>ライフステージに応じた学習の機会を提供し、様々な事業の推進と充実を図ります。</p>		
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	コスモス大学等の高齢者教育事業の実施	
	(2)事業等の内容	<p>高齢者に学習の機会を提供し、健康で充実した生きがいがづくりと積極的な社会参加を促し、教養の向上を図るとともに、習得した知識や技術などを人材派遣事業やボランティア活動を通して、地域に還元できる人材の育成を目指す。</p> <p>○参加者（1年生～4年生）による自主運営</p> <p>○一般教養科目と選択科目を受講</p> <p>○選択科目の内容</p> <p>1～4年生 5コース（園芸・水彩画・書道・コーラス・健康体操）</p>	
	(3)事業等の目標値	年間修了者率95%	
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>【取組み状況】</p> <p>参加者のニーズに対応した講座を開講することで、社会貢献を果たしていき、生きがいの感じられる内容の充実を図っている。また一般教養の時間に学習成果を地域に還元することとして、ボランティア活動を実施した。また、平成26年度は、1年生62名・2年生61名・3年生36名が修了、4年生52名が卒業した。なお、各学年とも一般教養コース、選択コース各17回の学習の他に、下記の特別学習を行った。</p> <p>○福岡方面日帰り研修（1年生対象）61名参加</p> <p>○合同体育祭186名参加</p> <p>○研修旅行160名参加</p> <p>○大学祭 作品展示、バザー、ステージ発表、記念講演</p> <p>【成果】</p> <p>年度当初の受講者が225名に対し、修了者が211名である。</p> <p>年間修了者率：達成率93.8%（211名/225名）</p> <p>【目標値との対比】</p> <p>年間修了者率達成率98.7%（実績93.8%/目標95%）</p>		
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>市報、公民館報、新聞等を通して受講者の拡大を図るとともに、魅力ある講座の開設や内容の充実を図っていく必要がある。</p> <p>また、今後は学習したことの地域還元といった面と向き合い、いかにして受講者が生涯学習ボランティアに関与していくか、といった体制を強化しなければならない。</p>		

点検及び評価シート

No. 7

対象年度	26年度	所管課名	生涯学習課																																																				
1 区分	社会教育																																																						
2 主要施策	【3. 交流事業および体験活動の充実】 将来に対する目的意識や社会性、主体性を培うための様々な交流事業の推進と体験活動の充実を図ります。																																																						
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	飯塚市中学生海外研修事業																																																					
	(2)事業等の内容	【事業計画】 ①募集定員 20名 ②選考試験 5月 ③事前研修 (仲間づくり、サニーバール市学生との交流、宿泊研修、ホームステイナー、語学研修、コミュニケーション研修等) ④現地研修 (7泊9日/アメリカ カリフォルニア州サニーバール市近郊) ⑤事後研修 (研修報告書作成) ⑥帰国報告会 10月 ⑦事後活動 (各種情報提供、活動支援など)																																																					
	(3)事業等の目標値	海外研修事業の実施計画等の見直し																																																					
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>○前年まで研修地は台湾であったが、ホームステイが難しい状況や申込が定員を下回っていたことから、実施計画の見直しを図り、市内中学校及び保護者へのアンケート調査を行った。それをもとに検討委員会を開催し、治安の安定、ホームステイを主体とした体験型の研修、英語圏の国を主な条件とするなかで、前年に友好交流関係協定を締結しているサニーバール市があるアメリカカリフォルニア州を研修地とした。</p> <p>【実施】</p> ①応募者数 65名 (4月14日～5月9日まで募集) ②選考試験 5月18日 (作文試験、英語筆記試験、面接の実施) 20名決定 ③事前研修 6月～8月 4回 (宿泊研修1回含) ④海外研修 7泊9日/アメリカ カリフォルニア州サニーバール市近郊 ⑤事後研修 9月 2回 (研修報告書作成) ⑥帰国報告会 10月 1回 (研修生全員による研修報告、記録DVDの放映) ⑦事後活動 11月～3月 15回延べ36人 (各種情報提供、活動支援など) ◆現在もボランティア団体の一員として、活動を継続している。 ○年度別事業実施状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加負担金</td> <td>33,990円</td> <td>127,500円</td> <td>研修地変更により増額</td> </tr> <tr> <td>申込人数</td> <td>19人</td> <td>20人</td> <td>選考により20人を決定</td> </tr> <tr> <td>事前研修</td> <td>3回</td> <td>4回</td> <td>宿泊研修・ホームステイナー等</td> </tr> <tr> <td>現地研修</td> <td>5日間</td> <td>9日間</td> <td>ホームステイ・学校交流等</td> </tr> <tr> <td>事後研修</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>報告書作成・報告会準備等</td> </tr> <tr> <td>帰国報告会</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>研修生全員による研修報告</td> </tr> <tr> <td>保護者説明会</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>各種手続き及び質疑等</td> </tr> </tbody> </table> <p>○年度別事業費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th></th> <th>H25年度実績</th> <th>H26年度実績</th> <th>H27年度予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費(a)</td> <td></td> <td>4,039千円</td> <td>4,933千円</td> <td>4,431千円</td> </tr> <tr> <td>直接事業費(b)</td> <td></td> <td>3,123千円</td> <td>10,683千円</td> <td>8,188千円</td> </tr> <tr> <td>総事業費(a+b)</td> <td></td> <td>7,162千円</td> <td>15,616千円</td> <td>12,619千円</td> </tr> </tbody> </table>				H25	H26	備考	参加負担金	33,990円	127,500円	研修地変更により増額	申込人数	19人	20人	選考により20人を決定	事前研修	3回	4回	宿泊研修・ホームステイナー等	現地研修	5日間	9日間	ホームステイ・学校交流等	事後研修	2回	2回	報告書作成・報告会準備等	帰国報告会	1回	1回	研修生全員による研修報告	保護者説明会	2回	2回	各種手続き及び質疑等	事業費		H25年度実績	H26年度実績	H27年度予算	人件費(a)		4,039千円	4,933千円	4,431千円	直接事業費(b)		3,123千円	10,683千円	8,188千円	総事業費(a+b)		7,162千円	15,616千円	12,619千円
	H25	H26	備考																																																				
参加負担金	33,990円	127,500円	研修地変更により増額																																																				
申込人数	19人	20人	選考により20人を決定																																																				
事前研修	3回	4回	宿泊研修・ホームステイナー等																																																				
現地研修	5日間	9日間	ホームステイ・学校交流等																																																				
事後研修	2回	2回	報告書作成・報告会準備等																																																				
帰国報告会	1回	1回	研修生全員による研修報告																																																				
保護者説明会	2回	2回	各種手続き及び質疑等																																																				
事業費		H25年度実績	H26年度実績	H27年度予算																																																			
	人件費(a)		4,039千円	4,933千円	4,431千円																																																		
直接事業費(b)		3,123千円	10,683千円	8,188千円																																																			
総事業費(a+b)		7,162千円	15,616千円	12,619千円																																																			
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>本事業については、中学校の夏休み期間の8月下旬に現地研修を実施しているが、アメリカでは6月から8月中旬までが夏休みで、8月下旬が新学年の開始時期となっている。飯塚市が訪問する時期が新学年の始まりと重なっており、現地研修の時期の変更を要望されているため検討が必要である。両者の学校の状況を考えると、3月下旬から4月上旬が候補と考えられるが、その場合の研修生の対象学年や定員数も検討していく必要がある。</p>																																																						

点検及び評価シート

No. 8

対象年度	26年度	所管課名	生涯学習課																						
1 区分	社会教育																								
2 主要施策	<p>【5. 学習成果を還元する活動等の支援】</p> <p>学習成果を表現する機会を増やすことで学習意欲を高め、相互の連携・連鎖による地域の「連帯感」が強固となるよう支援します。</p>																								
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	PTA との連携事業の実施																							
	(2)事業等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・役員・理事会(会の運営、総括) ・総務委員会（教育条件改善等のための活動） ・安全調査委員会（児童生徒の安全確保のための活動） ・家庭教育委員（家庭教育の充実のための活動） <p>①会議等に参画し、事業運営に関して適切な指導及び助言を行う。</p> <p>②補助金の交付（年2回に分け支出）</p>																							
	(3)事業等の目標値	家庭教育講演会の実施及びPTA活動の充実																							
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>【取組み状況】</p> <p>市内32の小中学校PTAの連合組織であり、役員・理事会を中心に各専門委員会への参画をとおして、連携した活動を実施。特に家庭教育講演会では、2月14日（土）の午後に開催し、各PTAでの周知活動や「子どもの伸ばし方」をテーマとして、保護者だけでなく子どもも参加できる教育講演会として開催したところ、548名の参加があり、アンケート調査では約83%の方から「非常に良かった」と好評を得る事が出来た。</p> <p>【成果】</p> <p>①役員・理事会6回（会の運営、総括、関係機関との連携と調整）</p> <p>②総務委員会3回（教育条件改善等のアンケート調査と要望書の提出）</p> <p>③安全調査委員会3回（校区内危険箇所の調査と管轄機関への要望、子ども110番の家のステッカー配布、関係機関への安心メール継続の要請）</p> <p>④家庭教育委員会5回（「子どもの伸ばし方」をテーマとして、保護者と子どもが楽しめ、また家庭の教育力向上に寄与する教育講演会を開催）</p> <p>【目標値との対比】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th></th> <th>H25年度実績</th> <th>H26年度実績</th> <th>H27年度予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費(a)</td> <td></td> <td>1,683千円</td> <td>1,756千円</td> <td>1,421千円</td> </tr> <tr> <td>直接事業費(b)</td> <td></td> <td>750千円</td> <td>751千円</td> <td>753千円</td> </tr> <tr> <td>総事業費(a+b)</td> <td></td> <td>2,433千円</td> <td>2,507千円</td> <td>2,174千円</td> </tr> </tbody> </table>					事業費		H25年度実績	H26年度実績	H27年度予算	人件費(a)		1,683千円	1,756千円	1,421千円	直接事業費(b)		750千円	751千円	753千円	総事業費(a+b)		2,433千円	2,507千円	2,174千円
事業費		H25年度実績	H26年度実績	H27年度予算																					
	人件費(a)		1,683千円	1,756千円	1,421千円																				
直接事業費(b)		750千円	751千円	753千円																					
総事業費(a+b)		2,433千円	2,507千円	2,174千円																					
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>今年度も定例会議への参画・活動に対する指導と助言・活動場所の確保・広報活動、補助金の交付を行い事業の実施を支援することができた。</p> <p>今後は小中学校の児童生徒数の減少に伴うPTA会員の減少も考えられるため、家庭・学校・地域が連携した子どもたちの健全育成のためにも、PTA活動の充実を図り地域教育力の増加に向けた活動に対する連携、支援、助言等を継続していく。</p>																								

点検及び評価シート

No. 9

対象年度	26年度	所管課名	生涯学習課																																					
1 区分	社会教育																																							
2 主要施策	<p>【8. 読書活動の推進】</p> <p>本との出会い、読書の楽しさを伝えるため、指定管理者・図書館ボランティアと連携・協力して読書活動を推進します。</p>																																							
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	各種図書館事業（お話し会・読書クイズ大会・科学の祭典等）の実施																																						
	(2)事業等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各図書館においてボランティア・図書司書によるお話し会を開催。 ・全館で図書館利用促進のための読書クイズ大会やスタンプラリー等を実施。 ・図書館以外の部署や地域の大学企業が連携して科学に特化した事業であるサイエンスモールを開催。 																																						
	(3)事業等の目標値	各種事業への参加者の増																																						
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>【取組み状況】</p> <p>各種事業については、図書館利用促進に繋がる内容を検討しながら、市報・図書館HP・新聞掲載依頼等により周知を図っている。ボランティア養成講座の開催、「お話し会」などの定例的な実施。事業等参加者数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども読書クイズ大会</td> <td>294(413)</td> <td>331 (393)</td> <td>全館（※応募者数）</td> </tr> <tr> <td>一日図書館職員体験学習</td> <td>46 (103)</td> <td>48 (99)</td> <td>4館（※応募者数）</td> </tr> <tr> <td>読書スタンプラリー</td> <td>2,388</td> <td>2,112</td> <td>全館</td> </tr> <tr> <td>子育て支援講座</td> <td>73</td> <td>84</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>夏休み工作教室</td> <td>9</td> <td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボランティア養成講座</td> <td>12</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サイエンスモール</td> <td>3,300</td> <td>2,900</td> <td></td> </tr> <tr> <td>お話し会</td> <td>1,739(161)</td> <td>1,518 (148)</td> <td>(※実施回数)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※図書館職員体験学習・各種講座は定員あり</p>				事業名	25年度	26年度	備考	子ども読書クイズ大会	294(413)	331 (393)	全館（※応募者数）	一日図書館職員体験学習	46 (103)	48 (99)	4館（※応募者数）	読書スタンプラリー	2,388	2,112	全館	子育て支援講座	73	84	7回	夏休み工作教室	9	14		ボランティア養成講座	12	10		サイエンスモール	3,300	2,900		お話し会	1,739(161)	1,518 (148)	(※実施回数)
事業名	25年度	26年度	備考																																					
子ども読書クイズ大会	294(413)	331 (393)	全館（※応募者数）																																					
一日図書館職員体験学習	46 (103)	48 (99)	4館（※応募者数）																																					
読書スタンプラリー	2,388	2,112	全館																																					
子育て支援講座	73	84	7回																																					
夏休み工作教室	9	14																																						
ボランティア養成講座	12	10																																						
サイエンスモール	3,300	2,900																																						
お話し会	1,739(161)	1,518 (148)	(※実施回数)																																					
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>地域の教育施設としての図書館を多くの市民に活用してもらうため、お話し会や講座等さまざまな事業に取り組んでいるが、参加者の少ない事業もあり、事業内容の見直しや、日時の設定、周知方法等を市、指定管理者、関係機関と協議していく必要がある。</p>																																							

点検及び評価シート

No. 10

対象年度	26年度	所管課名	文化課
1 区分	社会教育		
2 主要施策	【11. 文化財の保存・継承・活用】 文化財の保存・整備・活用を図るとともに、地域の文化や特色を伝承する民俗芸能の保存・継承・活用を進めます。		
3 取組・事業の内容	(1)事業等名	旧伊藤伝右衛門邸保存・整備事業の実施	
	(2)事業等の内容	旧伊藤伝右衛門邸の建物は最も古い箇所です。100年以上が経過しており、老朽化が進んでいる状況で、屋根、床等全体的に環境整備、保存整備を実施する。庭園については、樹木の十分な管理を行いながら、池の漏水、流れ等について調査を行い、庭園の景観の一部として保全を図るため、修復工事を実施する。これらの保存整備を計画的に実施し、旧伊藤伝右衛門邸の保存活用を図るもの。	
	(3)事業等の目標値	保存整備事業を年度計画に基づき実施すること	
4 取組状況・成果・目標値との対比など	<p>【取組み状況】</p> <p>平成25年度から5年計画（平成25年度から平成29年度まで）の国庫補助事業で、旧伊藤伝右衛門邸の庭園及びその構成要素としての建物について、その保存・活用を図るため、保存整備工事を実施中である。実施に当たっては、国・県・保存整備委員会と協議、検討し、適切な保存整備ができるよう留意している。</p> <p>【成果】</p> <p>保存整備委員会を組織し、協議、検討を行った上で設計、工事施工管理を行いながら、四阿の屋根の補修、取替工事及び壁面等の補修工事、園路整備、ロープ柵等整備工事を行った。</p> <p>【目標値との対比】</p> <p>年度計画で予定していた保存整備工事は全て実施した。</p>		
5 取組・事業の課題、今後の方向性など	<p>【課題】</p> <p>平成29年度まで国庫補助を受け、池泉の改修工事、漏水防止工事を行い、給排水設備工事、護岸石組の補修、石橋の補修、噴水の改修、石灯籠等の石造物の補修、井戸の改修、整備工事、樹木医による樹勢回復工事の他、筑豊の近代化遺産であり、文化財として認識してもらうため、サイン、解説板の設置等、国、保存整備委員会等と協議、検討を行いながら、計画的に実施しなければならない。</p>		

参考資料

1 平成 26 年度 教育委員会会議付議案等一覧

(1) 教育委員会会議付議案件

件 名	提出日
平成 26 年度飯塚市教育施策要綱(継続審議)	H26. 4. 16
臨時代理の承認(事務局職員の人事異動等)	H26. 4. 16
土地の取得(飯塚市立穂波東中学校区小中一貫校用地)	H26. 4. 16
飯塚市指定有形文化財の指定(スダレ遺跡出土品)	H26. 4. 16
飯塚市立学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則	H26. 5. 16
飯塚市心身障がい児(生)就学指導委員会委員の委嘱又は任命	H26. 5. 16
飯塚市いじめ・不登校問題連絡協議会委員の委嘱又は任命	H26. 5. 16
飯塚市学校運営協議会委員の任命	H26. 5. 16
飯塚市立学校通学区域審議会委員の委嘱又は任命	H26. 5. 16
訴えの提起(平恒小学校敷等の抵当権抹消)	H26. 5. 16
教育長の任命	H26. 5. 16
平成 26 年度教育費に係る補正予算	H26. 6. 2
財産の取得(教育用情報機器等)	H26. 6. 2
飯塚市公民館運営審議会委員の委嘱	H26. 6. 2
飯塚市立学校通学区域審議会委員の委嘱	H26. 6. 27
飯塚市心身障がい児(生)就学指導委員会委員の委嘱又は任命	H26. 6. 27
飯塚市図書館運営協議会委員の任命	H26. 6. 27
飯塚市文化財保護審議会委員の委嘱	H26. 6. 27
臨時代理の承認(飯塚市特別職の職員等の給料の支給の特例に関する条例)	H26. 7. 17
飯塚市給食運営審議会委員の委嘱又は任命	H26. 7. 17
飯塚市社会教育委員の委嘱	H26. 7. 17
飯塚市歴史資料館運営協議会委員の委嘱又は任命	H26. 7. 17
平成 26 年度教育費に係る補正予算	H26. 8. 18
平成 27 年度より使用する小学校教科用図書採択	H26. 8. 18
指定管理者の指定(飯塚市庄内生活体験学校)	H26. 8. 18
平成 26 年度教育費に係る補正予算	H26. 11. 14
飯塚市教育委員会事業評価結果(平成 25 年度分)	H26. 11. 14
教育財産の用途廃止(旧菰田中学校)	H26. 11. 14
飯塚市いじめ防止基本方針の策定	H26. 11. 14
飯塚市立就学前の子どものための教育・保育施設条例	H26. 11. 14
飯塚市就学前の子どものための教育・保育の実施に関する条例	H26. 11. 14
教育財産の用途廃止(幸袋幼稚園)	H26. 11. 14
飯塚市教育職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	H26. 12. 8
飯塚市給食運営審議会委員の委嘱又は任命	H26. 12. 8
飯塚市地区公民館施設整備実施計画(案)の策定	H26. 12. 8
飯塚市立就学前の子どものための教育・保育施設条例施行規則	H26. 12. 8
飯塚市幸袋公民館運営審議会委員の委嘱	H27. 1. 16

契約の締結((仮称)飯塚市立幸袋小中学校建設(1工区)工事)	H27. 2. 4
契約の締結((仮称)飯塚市立幸袋小中学校建設(2工区)工事)	H27. 2. 4
契約の締結((仮称)飯塚市立幸袋小中学校建設(電気設備・その1)工事)	H27. 2. 4
契約の締結((仮称)飯塚市立幸袋小中学校建設(給排水衛生設備・その1)工事)	H27. 2. 4
契約の締結((仮称)飯塚市立幸袋小中学校建設(空調設備)工事)	H27. 2. 4
契約の締結((仮称)飯塚市立穂波東小中学校建設(1工区)工事)	H27. 2. 4
契約の締結((仮称)飯塚市立穂波東小中学校建設(2工区)工事)	H27. 2. 4
契約の締結((仮称)飯塚市立穂波東小中学校建設(3工区)工事)	H27. 2. 4
契約の締結((仮称)飯塚市立穂波東小中学校建設(電気設備・その1)工事)	H27. 2. 4
平成26年度教育費に係る補正予算	H27. 2. 10
平成27年度教育費に係る当初予算	H27. 2. 10
飯塚市職員定数条例等の一部を改正する等の条例	H27. 2. 10
飯塚市特別職の職員等の給料の支給の特例に関する条例の一部を改正する条例	H27. 2. 10
飯塚市教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例	H27. 2. 10
飯塚市教育長の職務に専念する義務の免除に関する規則	H27. 2. 10
飯塚市教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する規則	H27. 2. 10
飯塚市教育委員会公告式規則等の一部を改正する規則	H27. 2. 10
飯塚市教育委員会会議規則	H27. 2. 10
飯塚市教育委員会会議傍聴規則の一部を改正する規則	H27. 2. 10
飯塚市教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則	H27. 2. 10
飯塚市教育委員会教育長職務代理者に関する規則	H27. 2. 10
飯塚市教育長の権限に属する事務委任規程の一部を改正する訓令	H27. 2. 10
飯塚市立学校施設の目的外使用に関する条例施行規則の一部を改正する規則	H27. 2. 10
飯塚市立学校児童・生徒就学援助規則の一部を改正する規則	H27. 2. 10
飯塚市特別支援教育就学奨励費支給要綱	H27. 2. 10
飯塚市幼稚園条例の廃止に伴う関係規則の整理に関する規則	H27. 2. 10
飯塚市立幼稚園園児募集要綱を廃止する告示	H27. 2. 10
臨時代理の承認(飯塚市教育長の休暇、勤務時間等に関する条例)	H27. 3. 20
臨時代理の承認(飯塚市教育職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例)	H27. 3. 20
平成27年度飯塚市教育施策要綱	H27. 3. 20
教育財産の用途廃止(旧適応指導教室跡地)	H27. 3. 20
教育財産の用途廃止(目尾小学校敷の一部)	H27. 3. 20
飯塚市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則	H27. 3. 20
飯塚市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令	H27. 3. 20
飯塚市学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則	H27. 3. 20
平成27年度教職員の人事異動等	H27. 3. 25

(2) 教育委員会会議報告案件

件 名	提出日
平成 26 年第 1 回飯塚市議会定例会の結果報告について	H26. 4. 16
平成 25 年度工事請負変更契約について	H26. 4. 16
平成 26 年度学校開放日、運動会・体育会及び修学旅行の日程等について	H26. 4. 16
飯塚市立庄内小学校通学助成金交付要綱の全部改正(補助執行事務)について	H26. 4. 16
飯塚市中学校文化体育活動出場費補助金交付要綱の全部改正(補助執行事務)について	H26. 4. 16
飯塚市立飯塚第一中学校通学定期券助成金交付要綱の制定(補助執行事務)について	H26. 4. 16
飯塚市文化会館関係規定の一部改正(補助執行事務)について	H26. 4. 16
飯塚市中学生海外研修事業実施要綱の一部改正(補助執行事務)について	H26. 4. 16
飯塚市まちづくり協議会補助金交付要綱の制定について	H26. 4. 16
平成 26 年第 2 回飯塚市議会臨時会の結果報告について	H26. 5. 16
飯塚市奨学資金貸付審議会委員の委嘱(補助執行事務)について	H26. 5. 16
小中一貫校建設工事設計業務委託の進捗状況について	H26. 5. 16
事故繰越計算書の報告(平成 25 年度飯塚市一般会計)について	H26. 6. 2
飯塚市奨学資金貸付審議会委員の委嘱(補助執行事務)について	H26. 6. 27
平成 26 年度飯塚市奨学資金貸付審議会に係る諮問及び答申(補助執行事務)について	H26. 6. 27
平成 26 年度学校開放日の結果報告について	H26. 6. 27
第 33 回飯塚新人音楽コンクールについて	H26. 6. 27
第 35 回飯塚市少年の船事業について	H26. 6. 27
平成 26 年度中学生海外研修事業について	H26. 6. 27
平成 26 年第 3 回飯塚市議会定例会の結果報告について	H26. 7. 17
小中一貫校建設工事の進捗状況について	H26. 7. 17
飯塚市文化振興基本条例の一部改正(補助執行事務)について	H26. 7. 17
飯塚市文化会館に係る工事契約の締結(補助執行事務)について	H26. 7. 17
大規模改造工事に係る契約の締結について	H26. 8. 18
飯塚市庄内生活体験学校の指定管理者に係る指定候補者の答申について	H26. 8. 18
第 35 回飯塚市少年の船事業本研修の実施報告について	H26. 8. 18
飯塚市庄内生活体験学校進入路道路法面改良工事の進捗状況について	H26. 8. 18
飯塚市飯塚公民館の臨時休館について	H26. 8. 18
小中一貫校建設工事設計業務委託の進捗状況について	H26. 9. 16
平成 26 年度飯塚市中学生海外研修事業の実績報告について	H26. 9. 16
平成 26 年第 4 回飯塚市議会定例会の結果報告について	H26. 10. 7
大規模改造工事に係る変更契約の締結について	H26. 10. 7
幸袋中学校区小中一貫教育校開校に伴う小学校名、中学校名及び呼称(愛称名)に関する提案書について	H26. 10. 7
サイエンスモール in 飯塚 2014 の実施報告について	H26. 10. 7
飯塚市歴史資料館の臨時休館について	H26. 11. 14

平成 26 年度学校開放日の結果報告について	H26. 12. 8
平成 26 年度自校式給食施設建設等の概要について	H26. 12. 8
飯塚市文化振興審議会委員の委嘱(補助執行事務)について	H26. 12. 8
公用車における交通事故について	H26. 12. 8
平成 26 年第 5 回飯塚市議会定例会の結果報告について	H27. 1. 16
教育財産の管理状況について	H27. 1. 16
飯塚市若年者専修学校等技能習得資金貸与条例の一部改正(補助執行事務)について	H27. 1. 16
小中一貫校建設工事の進捗状況について	H27. 1. 16
飯塚図書館休館日変更の試行的実施について	H27. 1. 16
平成 26 年度飯塚市成人式の結果報告について	H27. 1. 16
心身障がい児(生)の就学等について	H27. 2. 10
平成 27 年度飯塚市立認定こども園教育利用(旧幼稚園)園児募集結果について	H27. 2. 10
平成 27 年度からの中学校外国語指導委託業者の決定について	H27. 3. 20
飯塚市学力・生活実態調査について	H27. 3. 20
鯉田小学校給食調理室建設工事の請負変更契約について	H27. 3. 20
学校給食調理等業務の受託候補者特定について	H27. 3. 20
学校給食における米飯給食回数の変更について	H27. 3. 20
小中一貫校建設工事の請負変更契約について	H27. 3. 20
庄内生活体験学校進入路道路法面改良工事の請負変更契約について	H27. 3. 20
飯塚の紙芝居及び上演用具の県有形民俗文化財指定について	H27. 3. 20